

# 第71回国体(ブロック大会、本大会)参加資格確認書 《少年選手用》

【様式3】参加資格確認書

国体参加に向け、過去2大会の参加状況と現状を確認し、秋田県選手団としての参加資格を確認します。参加資格違反防止のため下記の問いについて記入してください。 ※色つきの箇所への記入

～ 記入は本人による直筆でお願いします ～

競技名		種別			
フリガナ		生年月日	西暦	年	月 日 生まれ
氏名					
学校名 (正式名称)	在学( 年生)				

## 1. 過去2大会の参加状況を記入してください。又は該当に○をつけてください。

開催期	参加状況		参加都道府県	参加種別	参加資格確認
平成26年度 (第69回大会) 【長崎】	県予選会	出場・不出場		少年種別	1、新卒業者 2、結婚離婚 3、一家転住 4、JOCアカデミー 5、震災特例 6、現住所、学校所在地、勤務先
	ブロック大会	出場・不出場			
	本大会	出場・不出場			
平成27年度 (第70回大会) 【和歌山】	県予選会	出場・不出場		少年種別	1、新卒業者 2、結婚離婚 3、一家転住 4、JOCアカデミー 5、震災特例 6、現住所、学校所在地、勤務先
	ブロック大会	出場・不出場			
	本大会	出場・不出場			

## 2. 国体参加資格を確認します。該当に○をつけてください。

(1) 日本国籍を有している。または「永住者」(特別永住者を含む)である。	はい	いいえ
(2) 予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第70回、第69回)のうち、直前において「秋田県」から参加している。 例) 69, 70『他県』⇒いいえ      69『秋田県』, 70『他県』⇒いいえ 69『他県』, 70『秋田県』⇒はい      69『秋田県』, 70『不参加』⇒はい	はい	いいえ
2-(2)の回答が「いいえ」の時 A～Dのうち 該当するひとつに○  ※今大会秋田県選手として参加するにあたり使用する制度について回答してください	A 平成26年度(平成27年3月)または平成27年度(平成28年3月)に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した。 (この法律で、学校とは、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校とする)	新卒業者
	B 平成26年5月1日～平成28年4月30日までに法的手続きを含め、結婚または離婚した。	結婚・離婚
	C 第69回大会終了時(平成26年10月23日以降)から今大会参加までに、やむを得ない理由により一家転住した。	一家転住
	D JOCエリートアカデミーに在籍している。	JOCアカデミー
	E 「東日本大震災に係る選手及び監督の国体参加資格の特例措置」を活用する。	震災特例

## 3. 今大会参加にあたり、秋田県内に該当するものはどれですか？

該当するア～エの選択肢のうち、1つに○をつけ、区市町村名を記入する。(エの場合、小学校名)

選択肢	区市町村名	詳細(必ず一読のうえ確認ください)
ア: 居住地を示す現住所		平成28年4月30日以前～大会終了日(10月11日)まで引き続き”住民票を含む”居住地が秋田県内にあり、生活していること。 住民票の「住民となった日」が今年4月30日以前の日付であるか要確認。
イ: 学校所在地		平成28年4月30日以前～大会終了日(10月11日)まで引き続き在籍している学校所在地が秋田県内で週5日通学していること。(休学中、通信制、高専、別科は対象外)
ウ: 勤務先		平成28年4月30日以前～大会終了日(10月11日)までの勤務先の所在地が秋田県内であること。 (勤務とは実際に通勤し、その会社と雇用関係があること)
エ: JOCエリートアカデミーに係る特例措置	小学校名	予選会から大会終了時(10月11日)まで継続してJOCエリートアカデミーに在籍している者で次のいずれかが該当する者。 ・卒業した小学校の所在地が秋田県内の学校である。 ・アカデミー入校時が小学生の場合、その小学校の所在地が秋田県内の学校である。

※参加資格の詳細は、日本体育協会・国体参加資格、年齢基準等の解釈説明、「日常生活」ならびに「主たる勤務実態」の考え方を参照